

まちの声



今回の「まちの声」、1区16町内にお住いの「佐藤喜美勇さん」から、お話を伺いました。



その町民に選ばれた議員さんたちの一般質問や活動を議会だよりを通じて拝見すると、皆さんが頑張っておられるのがわかります。

Q 妹背牛町は住みやすいですか？また、これからの妹背牛町についてどう思いますか？

A 遊歩市・夏祭り・夏のビールパーティー・又、冬のスノーフェスなど町民が集まるイベントが、沢山あっていいですね。

Q 議会だよりを読んでいますか？
A 議会の傍聴には、なかなか行く機会がありませんが、年4回の議会だよりは必ず読んでいます。今回は16年ぶりの選挙でもあり、今まで選挙が無かった分町民が関心を持ち議員を選び大変良かったと思います。

人が集まる目玉に、この辺の市町村にも無い温泉を利用して「足湯」などが出来る施設を作れば町民だけではなく地方からも人が立ち寄って温泉を利用して頂けるのではないのでしょうか。ペペル温泉も古くなってきたのでリニューアルするとの話を聞きますが、この機会に議員さんたちもそういう施設を視察して検討材料

にしてはどうでしょうか。お金のかかることなので大変とは思いますが、たくさんの人が集まるそんな良い町にして頂きたいと思います。



Q 議会だよりにご要望等ありますか。また、何かあれば一言。

A まちの声 本当に良いコーナーだと思えます。気軽に思っていることを言えますし、町民の皆さんがどんなことを思っているのかを身近にも感じられます。最後に妹背牛町も人口減少、そして高齢化と本当に大変な時代だと思えますが、町民と議会と行政と皆で考えていかなければならないと、今回このコーナーに参加させてもらい感じました。



編集後記

雪解けの早い春でしたが、新型コロナウイルスの世界的な拡大により今年開催の東京オリンピック・パラリンピックは来年に延期となったことでした。一日も早い終息を願うばかりです。さて令和2年度からの10年間、まちづくりの指針となる第9次総合振興計画が策定されました。「小さなまちから広がるつながり暮らしやすいまちもせうし」という基本テーマに私たち議員も町民の皆様が暮らしやすいまちを実現できるように今年度も努力してまいります。

また「議会だより」の一般質問の内容は紙面の都合上最小限のまとめになっております。紙面づくり等、今後の検討課題への皆様からのご意見ご要望をお聞かせいただけますようお願いいたします。



広報特別委員会

- 委員長 佐々木和夫
- 副委員長 田中 春夫
- 委員 渡辺 倫代